



本日、実体験を通じて「経験こそ力なり」を体感するために、本校1年生による明治屋産業『びっくり市』における販売実習が実施されました。1年生4クラスを4日間の日程に振り分け、本日は1年1組商業科のみなさんが早朝から現地入りし、貴重な体験をさせていただきました。明治屋産業の館長さんをはじめ、ご指導、ご協力をいただきました各販売店のみなさま！心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

子どもの頃、私自身の故郷であるこの直方の地に「びっくり市」たるものがスタートした時は何と斬新な手法の商売なのか？それこそ「びっくり仰天」肉は安い野菜も安い。ミニ遊園地や大型滑り台施設、室内プレイランド等を併設し、まさしく子どもにとっては夢のような場所でした。私の家族にとっても思い出の場所そのものです。

本日は家族とではなく本校校長としてびっくり市を訪ね、1時間30分ほど大切な生徒達の活動を激励できたことに胸が熱くなると同時にとても幸せな気分になりました。たこ焼き屋さん、焼そば屋さん、八百屋さん、魚屋さん、お肉屋さん、惣菜屋さん等々、数えればきりがないくらいの環境を提供していただき、生徒のみなさんが真剣な眼差しで商売たる経験をする姿はとても眩しく新鮮な姿でした。商品陳列、販売、接客対応、精算まで、本当に貴重な体験をしましたね。これぞ「実学の筑豊」ならではの取組です。この経験がみなさんの将来の姿を模索するきっかけになることを願っています。

素晴らしきかな 筑豊高校！